

G III - Vol.160

新収蔵作品展

ニュー

アクイジションズ

New Acquisitions 2023—2024



齋藤陽道 <<草千里ヶ浜>>2023 年

本展は新収蔵作品と既存コレクション作品を織り交ぜて展示しています。

ぜひ作品同士を比べてみてください。

似ているところや、各作家の表現の個性がみえてくるかもしれません。

会 期 : 2025 年 6 月 27 日 (金)ー7 月 27 日 (日)
会 場 : 熊本市現代美術館 ギャラリーⅢ・井手宣通記念ギャラリー [入場無料]
時 間 : 10:00ー20:00
休館日 : 火曜日
主 催 : 熊本市現代美術館 [熊本市、公益財団法人 熊本市美術文化振興財団]

企画概要

熊本市現代美術館では新収蔵作品展を開催します。

今回は 2023ー2024 年度に新たに収集した作品*から、安部典子、齋藤陽道、坂本夏子、武内明子、中村賢次、秀島由己男の作品をご紹介します。中でも安部、齋藤の作品は、各作家が阿蘇の水源や草千里ヶ浜など、コロナ以降の「今」の熊本の自然・風景をみつめて制作したものです。

本展では、新収蔵作品と当館既存コレクションを織り交ぜて展示します。1 点ごとに、また隣の作品と比べてみながら、多様な表現をお楽しみいただけますと幸いです。

* 2023 年は 18 点、2024 年は 14 点、合計 32 点の作品を新たに収集しました。当館は収集活動の基準として、以下の 3 つの収集方針を掲げています。

[熊本市 収集方針]

- ・ 2000 年以降の美術作品を収集のひとつの区切りとするが、1990 年代後半以降、様々な国際展などで発表された優れた作品をタイムリーに収蔵していく。
- ・ 熊本市現代美術館において、2002 年の開館以降各展覧会で紹介した作家の優れた作品など、その時代の美術作品を順次収集する。
- ・ 物故者も含め、戦後から今日まで、熊本、九州にゆかりのある優れた芸術家の作品を収蔵する。

出品作家 (50音順)

あんべ のりこ さいとう はるみち さかもと なつこ たけうち あきこ なかむら けんじ ひでしま ゆきお
安部典子、齋藤陽道、坂本夏子、武内明子、中村賢次、秀島由己男

特別出品：うしじま のりゆき ちぢ いわおさむ なかね ひろし
牛島憲之《水郷》ほか、千々岩修《空の背中3》、中根宏《映る》《草千里》、
よこお ただのり
横尾忠則《熊本・温泉・タンゴ》

関連イベント

[ギャラリーツアー]

展覧会担当学芸員と一緒に展覧会をめぐるツアーです。

日時：7月12日（土）14：00－14：30

7月26日（土）14：00－14：30

展覧会場内、参加無料

[アーティストトーク]

出品作家の齋藤陽道さんによるトークです。

日比野克彦館長とのクロストークコーナーも。

日時：7月21日（月 祝）14：00－15：00

会場：熊本市現代美術館ホームギャラリー

予約不要、参加無料 ※手話通訳付き

*最新情報は美術館ホームページや SNS でご確認ください。

熊本市現代美術館 Contemporary Art Museum, Kumamoto

〒860-0845 熊本市中央区上通町 2-3 びぶれす熊日会館 3F

TEL：096-278-7500 WEB：<https://www.camk.jp> 担当：稲垣

*当館は交通アクセスのよい熊本市街地中心部にありますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。

*美術館専用の駐車場はございません。「びぶれす熊日会館」駐車場（有料）や周辺のコインパーキングをご利用ください。

広報用画像

広報用画像をご希望の方は下記内容をメールでお知らせください。広報担当からご連絡いたします。

①掲載媒体 / ②希望画像 No. / ③ご担当者様のお名前、ご連絡先（メールアドレス等）

[お申込み] E-mail：gamadas@camk.or.jp

画像キャプション

- ① 齋藤陽道 《草千里ヶ浜》2023 年
- ② 坂本夏子《Tiles | Signals, quantum painting 001》2021 年
- ③ 武内明子《空の粒、風の縞》2023 年
- ④ 中村賢次《阿蘇外輪山の夜》2010 年
- ⑤ 中根宏《草千里》制作年不明（特別出品）
- ⑥ 横尾忠則《熊本・温泉・タンゴ》2005 年（特別出品）

広報用画像一覧

①



②



③



④



⑤



⑥



お問い合わせ

熊本市現代美術館

TEL : 096-278-7500 FAX : 096-359-7892 Email : gamadas@camk.or.jp